

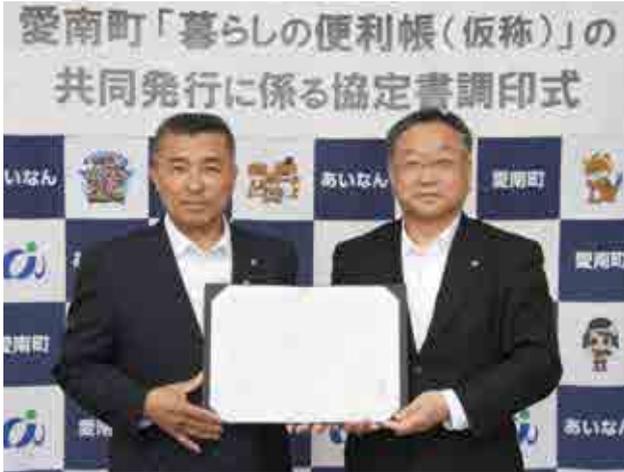
総務課から

「暮らしの便利帳(仮称)」共同発行の協定を締結しました

5月9日、愛南町と株式会社サイネックスは愛南町「暮らしの便利帳(仮称)」の共同発行に係る協定を締結しました。

これは、愛南町と株式会社サイネックスが協働で町の概要、役場での各種手続き案内などの行政情報、観光や歴史情報などを1冊にまとめた愛南町「暮らしの便利帳(仮称)」を発行するものです。

「暮らしの便利帳(仮称)」の発行は12月頃を予定しています。



愛南町「暮らしの便利帳(仮称)」の共同発行に係る協定書に調印した清水雅文町長(写真左)と株式会社サイネックス浅田秀樹取締役常務執行役員(営業統括本部長)

問合せ
TEL 72-1211
総務課
広告掲載に関する問合せ
株式会社
サイネックス
山陽支店
TEL 084-682-5507

す。なお、本事業は民間業者との協働事業として行い、広告収入を印刷から発行に要する経費に充てるもので本町では初の試みとなります。

【町内事業者の皆さまへ】

本協定に基づき、6月下旬から8月にかけて株式会社サイネックスが広告掲載のお願いで各事業所を訪問させていただきます。広告掲載はあくまでも任意ですので事業の趣旨にご賛同していただける事業者様にはご協力をお願いいたします。

消防本部から

平成29年度消防団本部役員を紹介します

4月16日、御荘文化センターで「平成29年度愛南町消防団退団式並びに辞令交付式」を開催し、平成28年度退団者の方に感謝状を贈り、新任幹部に辞令を交付しました。

一堂に会した町消防団本部役員に対し、清水雅文町長が防火防災に対する住民への啓発広告活動や積極的な訓練の実施を要請したほか、松岡増幸団長が幹部団員に訓示を述べました。



清水雅文町長から辞令を受ける松岡増幸団長

団長	松岡 増幸
副団長	小松 一好
〃	木村 俊介
内海方面隊長	島内 登世樹
内海副方面隊長	前田 淳
御荘方面隊長	坂本 讓司
御荘副方面隊長	清家 輝彦
城辺方面隊長	山上 良人
城辺副方面隊長	孝野 覚也
一本松方面隊長	岡原 正
一本松副方面隊長	山本 清人
西海方面隊長	菅原 千代郎
西海副方面隊長	福山 弘道

(敬称略)

新議員を 紹介します

4月9日(日)に行われた愛南町議会議員選挙に当選した16名の議員の皆さんに今後の抱負をお聞きしました。

また5月1日に行われた第1回町議会臨時会において、正副議長選挙を行い、議長に宮下一郎議員、副議長に濱本元通議員を選出しました。
(敬称略。議席番号順に掲載)



①

かなしげ のりこ
金繁 典子
(緑乙)

産業厚生常任委員会

2年前に東京からUターンしました。愛南町の豊かさ美しさに魅せられ、持続可能なまちづくりの可能性の大きさをかみしめています。一人ひとりが安心して生きいきと暮らせるまち、若い人も移り住めるまちづくりをめざし、女性の声もしっかり届けていきたいです。



④

はらだ たつや
原田 達也
(緑乙)

総務文教常任委員会(委員長)・議会運営委員会
篠山小中学校組合議会議員

農林水産業の振興を図り将来を担う若者の育成、確保に努めます。いつまでも子どもたちの笑い声が響き渡る愛南町になるよう子育て支援に取り組みます。町民の皆さまが納得して生活できる環境づくりに努めます。



③

たかの まさし
鷹野 正志
(御荘平城)

総務文教常任委員会・議会運営委員会

「ふるさと愛南の再生!」
・災害に強いまちづくり
・住民主役のまちづくり
・健康・元気なまちづくり
・資源活用のまちづくり
「愛南」を誇れる住みよいまちづくりを、町民の皆さまと共に取り組んでまいります。愛南の活性化に努めます。



②

いしかわ ひでお
石川 秀夫
(御荘菊川)

産業厚生常任委員会

美しき郷土愛南町を次世代に継承し、未来を拓いていきたいと存じます。
住みたい、行きたい、訪ねてみたい街愛南町、戻ってみたい愛南町をめざして愛南町発展のため粉骨砕身の努力をして参ります。



⑦

やました たいぞう
山下 太三
(御荘平城)

総務文教常任委員会
監査委員

安心して暮らせる町づくり、町民に信頼される議会をめざしてこの4年間ガンバッテまいりたいと思っております。
初心忘るべからず。



⑥

さかぐち なおき
坂口 直樹
(緑乙)

総務文教常任委員会

大衆とともに語り、大衆とともに戦い、大衆の中で死んでいく。
誠実、行動第一で、ネットワークの利点を最大に活用して、町民から喜んでもらえる議員に徹します。



⑤

ささき ふみひと
佐々木 史仁
(御荘長洲)

総務文教常任委員会(副委員長)
議会運営委員会
篠山小中学校組合議会議員

「今こそ愛南ふるさと創生!」全力で未来の町、人、仕事づくりに町民の皆さんの代表として「初心忘るべからず」の精神で4年間がんばりたいと思っております。



⑩

うちくら ちようぞう
内倉 長藏

(正木)

産業厚生常任委員会
議会運営委員会(副委員長)

「もったいない事はしない!無駄なことはしない!」と選挙公約に掲げた人がいました。この言葉に共感を覚える私は、しっかりと行財政運営の批判と監視を行い、新たな提案も行うことで、町の発展と町民の生活の改善、向上に努めてまいります。



⑨

はまもと もとみち
濱本 元通

(御荘平城)

産業厚生常任委員会
宇和島地区広域事務組合議会議員

知恵を生かし、現状を整えていく意識。安心して生活できる町づくり。円滑かつスピーディな議会運営に努めます。



⑧

なかの みつひろ
中野 光博

(樽見)

総務文教常任委員会

初志貫徹。
公平公正に徹し、誠実に行動いたします。
議員として、皆さまにご理解をいただける判断をいたします。



⑬

なす よしと
那須 芳人

(油袋)

総務文教常任委員会

住民の皆さまの声を町政に届けます。お一人お一人の小さな声を聞き漏らすことなく、住民の目線で住民の代弁者として、愛南町に住んで良かったと思える町づくりに汗を流します。



⑫

やました まさとし
山下 正敏

(中浦)

産業厚生常任委員会
議会運営委員会(委員長)

信頼される議会と信頼される議員をめざし愛南町の活性化、町政と町民とのパイプ役として活動をしていきます。



⑪

みやした いちろう
宮下 一郎

(平砦)

総務文教常任委員会
宇和島地区広域事務組合議会議員
津島水道企業団議会議員
篠山小中学校組合議会議員

議会の役割、議員の責務を再認識し、皆さまの声を町政に届ける議員活動に一生懸命努めます。



⑯

にしぐち たかし
西口 孝

(中川)

産業厚生常任委員会(委員長)
議会運営委員会

子どもを生み、育て、働き、安心して暮らせる愛南町へをテーマに4年間取り組んでいきます。

- ・ 県立南宇和病院を中心とした町内診療体制の充実を
- ・ 国保税の引き下げ
- ・ 高校までの医療費無料化
- ・ 伊方原発は今すぐ止めて自然エネルギーへの転換を



⑮

どい なおゆき
土居 尚行

(広見)

産業厚生常任委員会(副委員長)
宇和島地区広域事務組合議会議員

人口減少社会の中、若者が定住できる環境づくりが、今取り組むべき最大の課題だと思います。地元の豊富な農水産物に付加価値を付ける加工場の建設など、10年後、20年後の愛南町の発展に繋がる提言をしていきます。



⑭

よしむら なおき
吉村 直城

(中川)

産業厚生常任委員会
宇和島地区広域事務組合議会議員

二代表制の一翼を担う議会議員として「是々非々」の立場で、役目をしっかり果たします。そしてより開かれた議会となるよう努力いたします。

総務課から

平成29年度の各地域の行政協力員及び副行政協力員をお知らせします

行政協力員及び副行政協力員は、町と町民の皆様をつなぐパイプ役を担っています。

御荘地域

地区名	行政協力員氏名
菊川第1	○宗田 清昭
菊川第2	山平 祥三
菊川第3	梶原 正二
菊川第4	西川 定和
平山	○稻田 圭一
長洲	○久保 郁夫
長崎	齋藤 武俊
貝塚	中山 孝二
八幡野	○大西 聖
本町	岡 勲
寺新町	○山泉 孝之
栄町	埜下 浩孝

地区名	行政協力員氏名
上町	永井 善也
馬場	蓮田 弘作
下永ノ岡	○長田 玉夫
上永ノ岡	井村 光男
和口第1	○山本 真也
和口第2	田中 均
長月第1	○坪崎 正行
長月第2	橋本 迫人
長月第3	酒井 平雄
長月第4	山口 隆
節崎	○大西 勝典
馬瀬	○森 秀典

地区名	行政協力員氏名
深泥	○楢山 力
防城成川	楢山 健
赤水	○武久 正直
高畑	岡崎 正仁
尻貝	濱田 篤巳
奥の谷	大島 茂一郎
中の谷	○木村 健一
高手	黒澤 知生
灘前	石橋 博道
左右水	安田 元志
猿鳴	山田 幸彦

一本松地域

地区名	行政協力員氏名
正木	○田中 啓一郎
増田	○石河 浩
小山	○釣井 久

地区名	行政協力員氏名
中川	○山口 哲生
広見	○山口 高司
上大道	○徳岡 朗

地区名	行政協力員氏名
満倉	○和泉 壽男
一本松	○大西 浩樹

組名	副行政協力員氏名
下組第一	仲野 雅彦
下組第二	美口 卓
徳田	前田 弘行
宮川	黒岩 松秀
本村	田村 元
御在所	岡野 一徳
大駄場	山口 正二
太田	内倉 長藏
亀之串	中谷 了
八人組	緒方 剣
東中屋	吉弘 真
西中屋	宇都宮 寛
東中組	岡野 志朗
中組	近藤 正則
西中組	宮本 忠
内尾串第一	清水 勲
内尾串第二	中野 茂保

組名	副行政協力員氏名
内尾串第三	山田 勇人
広岡	福岡 正高
平畑	下田 俊也
中串	新開 和夫
東小山	池田 敏明
本村第一	山口 敬
本村第二	埜々下 義久
坂石	嘉新 安行
新田	赤松 久
大又	芝田 正
影平	松本 圭二
名本	岡本 茂伸
奈呂	小松 健三
光野	山口 慎一
茶堂	中西 一夫
弓張	高田 竜自
古宅	高田 守久

組名	副行政協力員氏名
駄場	細井 進
岡駄場	谷本 剛一
名路	大西 英夫
向山	武内 保
久保江	沖野 利文
東一	宮脇 司
東二	吉澤 重夫
西一	田中 美喜
西二	山下 義樹
坪浜	和泉 知貴
西組	前田 記志明
東部第一	近藤 晃生
東部第二	檜田 俊雄
南部	増田 薫
西部	中川 典明
北部	山木 昭二

内海地域

地区名	行政協力員氏名
網代	○木 網 玄 樹
魚神山	○島 岡 時 久
油袋	○前 田 博 志
家串	○松 本 富 吉
平簪	○金 田 孝 一
須ノ川	○河 野 恭 吾
柏崎	○浪 口 靖 宏
柏	○山 口 健 二

西海地域

地区名	行政協力員氏名
越田	池 田 栄
弓立	内 田 勝
小浦	中 田 強
檜月	清 水 牛 郎
船越	○長 岡 健 治
久家	山 下 龍 男
下久家	山 下 勇 造
樽見	清 水 辰 夫
大成川	中 野 久 夫
小成川	小 谷 信 廣
福浦	福 田 久
麦ヶ浦	幸 田 均

地区名	行政協力員氏名
武者泊	○畑 部 又 勝
外泊	楠 葉 和 弘
中泊	○吉 田 俊 廣
内泊	林 仁

城辺地域

地区名	行政協力員氏名
僧都	○山 田 正 明
山出	○川 越 基 広
梶郷上	久 德 幸 男
梶郷下	増 田 孝 士
大道上	吉 田 英 文
大道下	○宮 本 秀 樹
檜床	寺 岡 等
樋口	吉 村 欣 次
西柳	山 口 幸 則
岡	尾 崎 道 広
中緑	埜 下 和 幸
当時	塚 岡 羊 一
下緑	金 繁 克 則
左谷	金 平 高 文
太場	本 田 俊 男
豊田	○安 岡 昌 彦
豊田東住宅	岡 原 純 生
神越	松 岡 秀 明
中の谷	岩 崎 英 夫
鼻	○西 本 忠 夫
下長野	○宮 本 一 大

地区名	行政協力員氏名
石井手	○石 崎 安 男
伊勢町	○湯 浅 裕 記
矢の町1	梶 原 岩 雄
矢の町2	○安 岡 英 也
矢の町3	二 神 嘉 彦
中町上	河 島 秀 樹
中町下	○山 本 清 孝
北裡	○児 島 賢 治
後1	○松 田 常 弘
後2	中 平 学
後3	西 家 富 子
清水	前 田 良 成
沖1	濱 口 隆 司
沖2	○尾 崎 敏 治
松本	○岡 田 正 寿
久保	○ 岡 和 三 郎
鳥越	岸 本 房 雄
中原	○松 本 雅 洋
土居	○本 田 功
三島団地	○廣 岡 憲 彰
蓮乗寺	○藤 森 公 夫

地区名	行政協力員氏名
脇本	○尾 崎 孝
中玉	本 多 正 志
大浜	武 田 徳 幸
柿ノ浦	前 田 浩
敦盛	○安 岡 幸 一
岩水	○宇 佐 總 一
垣内	○ 濱 良 才
東浜	中 川 健 一
中組	東 本 健 太 郎
奥前	○中 平 英 明
西浜	岩 井 英 典
鼻前	實 好 信 房
鮪越	田 下 一 二
古月	○間 口 信 昭
日土	土 居 矢 次
大寿浦	幸 崎 健 児
真浦	幸 田 正 也
西真浦	○本 多 計 清
新浦	竹 田 武 久

(○は行政協力員、それ以外の方は副行政協力員です。)

うみらいく愛南から

愛媛大学南予水産研究センター

南水研にやってきました



山と海、どちらも素敵な愛南町を全力で楽しませてあげたいです！

また愛南町で勉強できることをうれしく思います！がんばります！

淡水魚を研究しています。海釣りをおして海水魚を学んでいきます

愛南に帰ることができて嬉しいです。地域の方々と交流していきたいです

愛南の方はとても優しくしてくれるので、好きです

ひではお **田中秀直さん**
海特3回生
愛南町出身

たかあき **宮田高彰さん**
海特3回生
愛南町出身

ゆうき **山田裕貴さん**
修士2年
松山市出身

こてる **吉村小輝さん**
海特3回生
松山市出身

しゅういちろう **相原周一郎さん**
修士1年
神奈川県出身

自然あふれる愛南の海をフィールドに教育・研究・社会連携を進めます

もとひろ **高木基裕准教授**
滋賀県出身

たくさんの方と知り合い様々な事に挑戦していきたいです

やすこ **熊野靖子さん**
海特3回生
松山市出身

**アピアカム
ガブリエル
チエヒウラさん**
修士1年
ナイジェリア出身

自然豊かな愛南町でスマの研究をがんばっていきましょう

ようすけ **川口洋介さん**
修士2年
広島県出身



しん **木村真さん**
保全4回生
兵庫県出身

精一杯、のびのびと研究していきたいです

今年も愛媛大学南予水産研究センターに新しく准教授1名と学生9名がやってきました。学生の皆さんは、県内外から愛南町に移り住み、愛媛大学農学部海洋生産科学特別コース(海特)や生物環境保全学専門教育コース(保全)、大学院などで研究に励みます。愛南町をはじめ南予地域を舞台にした活躍が期待されます。

御荘B&G海洋センターから

電気自動車が無償貸与されました

日産自動車(株)よりB&G財団を通して愛南町に電気自動車(日産e-NV200)が無償貸与(3年間)されることになり、4月27日に御荘B&G海洋センターに納車されました。

これは日産自動車(株)がB&G財団と全国の海洋センター所在地の健康づくりや町づくりなどへの活動に強く賛同して実現したものです。B&G財団では、地域の活性化と環境保全の一環として最も有効に活用できるといふ観点から全国の海洋センターから60箇所を選定し、愛南町も無償貸与されることになりました。愛南町では、電気自動車を活用して、クリーンエネルギー・環境保全に積極的に取り組んでいきます。



農業支援センターから

「絵葉書作り体験」の参加者を募集します

愛南グリーン・ツアー
リズム推進
協議会では、
「絵葉書作り体験」の
参加者を募集
します。
自分だけの



オリジナル絵葉書作りを一緒に
楽しみませんか。

日時 6月16日(金) 10時から

場所 平城公民館

定員 10名(先着順)

体験料 1人 500円

申込締切日 6月13日(火)

問合せ 農業支援センター

TEL 72-7311

防災対策課から

防災士養成講座 受講生を募集します

いつ起こるか分からない災害に備え、防災・減災の知識・技能を身につけ、地域における防災活動の主体的な立場となる防災士を養成する「防災士養成講座」の受講生を募集します。

日時 10月14日(土)・15日(日)

午前9時～午後5時(予定)

場所 南予地方局(宇和島市)

対象者 町内在住の方(年齢制限はありません)

内容

①事前レポートの提出

環境衛生課から

小型家電の分別収集を始めます

愛南町では、廃棄物の適正な処理及び資源の有効な利用の確保を図るため、小型家電の分別収集を6月1日より始めます。

回収方法は、役場本庁、各支所にリサイクルボックスを設置しますので投入口よりお入れください。

また、投入口より大きい場合は職員にお申し出いただければ受け取りをいたします。



詳しくは環境衛生課または各支所までお問い合わせください。

問合せ

環境衛生課 TEL 72-7316

問合せ

防災対策課 TEL 72-0131

町民課から

国民年金保険料の免除制度についてお知らせします

国民年金は、所得が少ないときや失業等により保険料を納付することが経済的に困難な場合、保険料の免除を申請することができます。未納のままにしておくと、「もしも」のときの障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

申請免除制度には、全額免除と一部免除があります。一部免除には、4分の1免除、半額免除、4分の3免除の3種類があります。本人・配偶者・世帯主の前年の所得が一定額以下の場合に、全額免除または一部免除が承認されます。

また、退職(失業)を理由とした特例免除制度は、申請する年度または前年度において退職(失業)の事実がある場合に対象となり、失業された方の所得を除外して免除の審査を行います。特例免除の場合は、雇用保険被保険者離職票等の公的機関の証明書の写しが必要です。

なお、学生の方で国民年金保険料を納付することが困難な場合は、学生納付特例制度をご利用ください。

【納付猶予制度】

50歳未満の方で、本人・配偶者の前年の所得が一定額以下であれば申請により、保険料の納付が猶予されます。

【免除等申請のサイクル】

平成29年度の免除等の受付は平成29年7月1日から開始され、平成29年7月分から平成30年6月分までの期間を対象として審査を行います。

失業等により保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていたために未納期間がある方等は、国民年金窓口へ相談してください。

問合せ

宇和島年金事務所国民年金課

TEL 0895-2215344

町民課 TEL 7217300

今月の社会保険・

年金一日相談(予約制)

○6月16日(金)

10時～15時30分

(城辺商工会館2階)

問合せ 宇和島年金事務所

お客様相談室

TEL 0895-2215569

電話受付対応時間

8時30分～17時15分

町民課から

医療費受給者証の更新手続きについてお知らせします

次の各医療費受給者証の更新について、対象となる方に更新申請書を郵送します。期間内に更新手続きをしてください。

※申請期間は、いずれも6月21日(水)～30日(金)で、町民課または各支所で手続きできます。

■ひとり親家庭医療費受給者証

持参していただくもの

印鑑、健康保険証、現在交付中のひとり親家庭医療費受給者証、20歳以上の学生の方は在学証明書、送付の更新申請書

※前年の所得に対し所得税が課税の場合、ひとり親家庭医療費受給者証は更新できません。ただし、所得税の判定は年少扶養控除廃止

前の規定によって再計算するため、源泉徴収票等で課税である方も該当する場合がありますのでご相談ください。

※所得税が課税されていない場合は該当となりますが、受給者証をお持ちでない方は更新手続きでなく新たに申請が必要になりますので、収入や控除に増減があった方はご注意ください。

■重度心身障害者医療費受給者証

持参していただくもの

印鑑、健康保険証、現在交付中の重度心身障害者医療費受給者証、身体障害者手帳、療育手帳、送付の更新申請書

町民課 TEL 7217300

町民課 TEL 7217300

問合せ

町民課 TEL 7217300

税務課等から

6月納税等のお知らせ

町	県	民	税
国民健康保険税	介護保険料	保育所保育料	下水道使用料
1期分/4期分/全期	1期分/10期分	月末	月末

町税を滞納している方には、まず督促状によって納税を促しています。町税を滞納されますと、本来、納めるべき税額のほかに延滞金がかかります。

①町税等、住宅使用料、住宅共益費、駐車場使用料は、毎月、当月分が月末に振替となります。

②上水道使用料・簡易水道使用料の振替日は毎月21日、再振替日は翌月の10日です。

※該当日が休日の場合は翌日となります。

認知症カフェ『ロバさん家』を知っていますか？

愛南町では平成27年8月から認知症カフェ「オレンジカフェ『ロバさん家』」をオープンしています。

歳を重ねると、誰しも体の衰えや物忘れが心配になってきます。特に物忘れを自覚するようになると、不安な気持ちや周囲への遠慮から外出に自信が持てなくなり、閉じこもりがちな生活を送る方も少なくありません。

『認知症カフェ』は、認知症の人やその家族、医療やケアの専門職、そして地域の方々が気軽に集まり、和やかな雰囲気のもとで交流を楽しむ場所です。認知症への不安を抱えている方はもちろんのこと、認知症に関心があり、認知症について学びたいと思っている方やボランティアとして人の役に立ちたいと思っている方など、誰もが「認知症」というキーワードを通して、「出会い」・「つながり」・「支え合う」場所になることを目指しています。会場では、利用者同士が自由におしゃべりや歌を唄ったり、小物作り

をしたりして、カフェでのひと時を過ごしています。また、月に1回程度は地域のボランティアの方々の協力により音楽演奏会等も開催していますので、皆さん、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

*スタッフとしてご協力いただける「認知症サポーター」も募集しています！

【オレンジカフェ・ロバさん家】

日時 毎週火曜日13時30分～16時(時間内は自由に入出入りできます)

場所 御荘平城2218番地1(元マルニ書店)

参加費 無料

問合せ 地域包括支援センター

TEL7217325



ひろがれ！ 認サポの輪

『認知症サポーター養成講座』受講者を募集します

認知症は、誰にでも起こりうる脳の病気で、最新の報告では高齢者の4人に1人が「認知症」もしくは「認知症予備軍」であるといわれています。認知症を発症すると、記憶障害や認知機能の低下などからさまざまな症状が出現しますが、周囲の人の理解や支援があれば、住み慣れた地域で安心して穏やかに暮らすことが可能です。

「認知症サポーター養成講座」では、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守る「認知症サポーター」を養成しています。

す。サポーターとは「応援者」のことで、何か特別なことをする人ではありません。認知症を他人事ではなく、自分や家族が直面する課題として、あなたも「認知症」について学んでみませんか？

気の合う仲間(3名以上)や企業、団体等の研修の機会として、どうぞお気軽にお申し込みください。日程等についてはご要望に応じますので、詳しくは事務局までお問い合わせください。

申込み・問合せ

地域包括支援センター

TEL7217325



農業支援センターから

愛南ゴールド等販売促進部会の会員を募集します

農業支援センターでは、町が進める販売促進活動による生産者の所得向上と愛南ゴールドのイメージアップを図るため、生産者を対象に「愛南ゴールド等販売促進部会」を設置し、首都圏のホテル等での販売をめざした販路開拓に努めています。

そこで、町内の柑橘生産農家を

対象に、今後、同部会による販売促進活動に参加し、愛南ゴールドを出荷していただける方を募集します。詳しくは農業支援センターまでお問い合わせください。(現在の取引先)

申込み・問合せ

農業支援センター
TEL7217311

大田市市場(株)キヨタほか5箇所

高齢者支援課から

内海高齢者生活福祉センター・西海高齢者生活福祉センターの入居者を募集します

現在、空室となっている内海高齢者生活福祉センターおよび西海高齢者生活福祉センターの入居者を募集します。これらの施設は、65歳以上のひとり暮らしの方または夫婦のみの世帯で、生活に不安を感じておられる方に安心して生活をおくっていただくための施設です。

募集の概要

名称	内海高齢者生活福祉センター	西海高齢者生活福祉センター
入居募集数	夫婦世帯用 1室 単身世帯用 2室	単身世帯用 1室
入居費用及び使用料	月額2,000円～ (入居者の年間収入額から算定) ※単身者が夫婦世帯用に入居の場合は30%の増額	月額3,000円～ (入居者の年間収入額から算定)
敷金	3か月分の使用料に相当する額	3か月分の使用料に相当する額
個人負担	食事費用 実費負担(自炊) 電気使用料 実費負担	食事費用 実費負担 電気使用料 実費負担
入居要件	愛南町内に住所を有すること 現に住宅に困窮していることが明らかであること 生活費に充てることができる収入等があり、所定の入居費用が負担できること 自己で日常生活を営むことができること 共同生活に適応できること	
問合せ先	内海支所 (TEL85-0311)	西海支所 (TEL82-1111)

申込受付期間 平成29年6月5日(月)～16日(金)までの8時30分～17時
(土、日及び祝祭日を除く)

※申込用紙は高齢者支援課・各支所(住民福祉係)にあります。

※施設の見学を希望の方、募集に関する詳しいことは、各支所に問合せください。

保健福祉課から

乳房超音波検診についてお知らせします

30歳代女性を対象とした乳房超音波(エコー)検診を次の日程で実施します。

受診を希望される方は、城辺保健福祉センターまたは保健福祉課まで申し込みください。

■対象 30歳～39歳 女性

■実施日・場所

9月14日(木) 御荘文化センター

10月12日(木) 城辺保健福祉センター

■受付時間 午前9時30分～11時、午後1時～2時30分

※希望の時間を事前にお聞きして調整させていただきます。
(要予約・各日36名限定)

問合せ

城辺保健福祉センター

TEL 73-7400

保健福祉課 TEL 72-1212

商工観光課から

ストリートビューで愛南町の観光施設等がご覧になれます!

ストリートビューは、Googleが提供するGoogleマップ機能が一つで、絶景ポイントや観光施設を、まるでその場にいるかのように、360度のパノラマ写真で見ることができます。

愛南町でも、今年1月から3月にかけて20か所で撮影を行い、

そのリアルな画像を楽しむことができますようになりました。

閲覧は、パソコン・スマホのGoogle検索画面で施設名称を入力してクリックしてください。

一度は行ってみたい、もう一度行ってみたいあの場所の魅力をぜひ楽しんでください。

閲覧可能施設一覧

須ノ川公園
あけぼのグラウンド
外泊「石垣の里」
高茂岬
宇和海海域公園・鹿島
篠山
山出の棚田
天巖の鼻
旧海軍由良衛所
ゆらり内海
御荘文化センター
御荘B&G海洋センター
道の駅みしょうMIC
一本松温泉あけぼの荘
フレッシュ一本松
山出憩いの里温泉
西海観光船ユメカイナ
だんだん館
観自在寺
愛南町役場(本庁舎)

問合せ

商工観光課 TEL 72-7315

町営住宅の入居者募集について お知らせします

現在、空室となっている町営住宅の入居者を募集します。

種別	管内	住宅名称及び所在地	構造 年月日	間取り	月額家賃	駐車場	地デジ 受信
公営住宅	城辺	三島団地1号棟(1階4号室) 城辺乙669番地	RC造4階建 昭和49年	3DK 53.93㎡	8,200円～ 12,200円	有	○
		八幡野団地A-1棟(2階8号室) 御荘平城1448番地	RC造4階建 昭和50年	3DK 49.20㎡	8,800円～ 13,100円	有	○
	御荘	中浦団地(1階1号室)(1階5号室)(3階7号室) 中浦1677番地1	RC造3階建 昭和53年	3DK 56.30㎡	9,100円～ 13,600円	有	○
特定公共 賃貸住宅	西海	久家団地(1階3号室) 久家23番地1	RC造3階建 平成8年	3LDK 94.94㎡	37,000円	有	※

※テレビ難視聴地域ですので、ケーブルテレビ等への加入が必要です。

①単身者でも申込みできる場合もありますが、世帯を有している方を優先します。

②入居には連帯保証人が2名必要で、敷金は月額家賃の3か月分、共益費は別途必要です。なお、入居まで多少時間のかかる住宅もあります。

公営住宅の概要(上表のとおり)

申込受付期間

6月8日(木)～16日(金)

入居者資格 (次の条件をすべて満たしている方)

(1)住宅にお困りで、町内に居住を希望する方

※持ち家のある方は原則として申込資格はありませんが、特別な事情がある場合はご相談ください。ただし、公営住宅に住んでいる方は公営住宅への入居資格はありません。

(2)町税等を滞納していない方

(3)暴力団員でない方

※ここでいう暴力団員とは「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第6号に規定する暴力団員をいいます。

(4)収入基準(月額所得)

【公営住宅】

15万8千円以下の方

【特定公共賃貸住宅】

15万8千円以上

～60万1千円以下の方

申込先

各団地(住宅)ごとの申込みとなり、建設課または各支所での入居の申込手続きが行えます。

問合せ

建設課 TEL 7217313

児童手当制度のご案内

■児童手当制度のしくみ 児童手当は、15歳到達後の最初の3月31日までの間にある児童(中学校修了前の児童)を養育している方に支給されます。

■支給手続き 児童手当は、児童を養育する家計の主たる生計維持者が申請し、住所地の市区町村長(公務員の方は勤務先)の認定を受けることにより、申請した翌月分から支給されることとなります。

■支給月額

○3歳未満 一律15,000円

○3歳以上小学校終了前 第1子・第2子10,000円、第3子以降15,000円

「第3子以降」とは、18歳到達の最初の3月31日までの養育している児童のうち3番目以降をいいます。

○中学生 一律10,000円

■支払時期 児童手当は、原

則として、毎年2月、6月、10月に、それぞれの前月分までが支給されます。

児童手当を受けている方へ

現在、児童手当を受給されている方は、毎年6月1日から30日(土、日、祝日は除く)の間に「現況届」を提出しなければなりません。これは毎年6月1日における状況を届け、児童手当を引続き受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。

この届の提出がないと、6月以降の手当が受けられなくなり、ご注意ください。詳しくは、保健福祉課へお問い合わせください。

現在、児童手当を受給されている方には、個別に現況届の通知を郵送します。

問合せ 保健福祉課

TEL 7211212

児童手当の支給についてお知らせします

6月15日は児童手当の支給日です(公務員を除く)。対象の方には、すでに書面でお知らせしているとおり支払通知

書は送付しません。通帳を記帳して入金をご確認ください。

問合せ

保健福祉課

TEL 7211212

